

ブドウ栽培埼玉方式の開発<かんたん編>

農林総合研究センター（園芸研究所）

キーワード：ぶどう、栽培、栽培管理

1 技術の特徴

県内ブドウ栽培は直売主体で、後継者が多く、新技術に対する要望も高い。中でも、新規就農者や雇用労力を必要としている園から求められているのは、「かんたん」でわかりやすい技術である。

そこで、要望の高い、大粒無核栽培の結果枝の葉数を簡単に決定できる技術、中高年の新規参入者に栽培希望が多い有核「巨峰」、「安芸クイーン」について、早期収量を得られ、容易に樹の管理ができる技術を開発した。

2 技術内容

(1) かんたん無核栽培新梢ピンチ法の開発

被覆栽培の「ピオーネ」のピンチは、収量重視で亜主枝間隔を狭くするならば房先6枚以上、高品質を目指すのならば房先9枚で行えば良い。

露地栽培の「藤稔」は、商品価値の高い房を得るには、房先5枚以上でピンチをすれば良い。

(2) かんたん3年成園法の開発

図1のような整枝法及び管理法で樹冠を拡大した。

巨峰3年生樹の収量は、10a換算で1,150kg、果実品質は1房300g、1粒重11.8g、糖度20.1、酸含量0.35%、カラーチャート指数7.5であった。

安芸クイーン3年生樹の収量は、10a換算で1,230kg、果実品質は1房257g、1粒重11.9g、糖度19.8、酸含量0.33%、カラーチャート指数7.3であった。

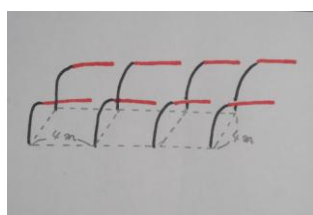
両品種とも成木園と同等の収量が得られた。果実はやや小房で着色が劣る房もあったが、糖酸には問題がなく食味良好であった。

(3) 栽培マニュアルの作成

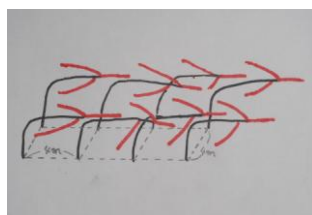
「ピオーネ」、「藤稔」の新梢ピンチ方法について、時期、手順等を示したマニュアルを作成した。また、「巨峰」、「安芸クイーン」の有核栽培について新植、更新の際に利用できるマニュアルを作成した。

3 具体的データ

図 かんたん3年成園法の整枝及び管理法



2年目



3年目

かんたん3年成園法の樹形及び結果母枝
(赤色の部分、左: 2年目、右: 3年目)。
4m間隔に植え、同一方向に伸ばし、重
なった樹は「追い出して」行く。

表1 被覆栽培「ピオーネ」の房先葉数と果実品質(現地)

房先葉数	収穫日	房重(g)	カラーチャート指数	1粒重(g)	糖度(lb)	酸含量(%)
6	9月17日	558	8.3	16.9	19.9	0.48
	9月24日	562	8.0	17.9	20.1	0.47
	10月4日	486	8.3	17.5	20.0	0.43
9~11	9月17日	574	9.0	18.4	20.1	0.44
	9月24日	563	9.3	18.3	20.5	0.44
	10月4日	459	9.5	17.5	20.7	0.39

表2 露地栽培「藤稔」の房先葉数と果実品質(所内)

房先葉数	房重(g)	カラーチャート指数	1粒重(g)	糖度(lb)	酸含量(%)
5	464	9.0	22.3	18.2	0.38
7	493	8.8	23.4	17.8	0.38
9	490	8.8	24.1	17.4	0.38

表3 「かんたん3年成園法」の2年目の収量および品質

品種	収量 (kg/10a)	房重 (g)	カラーチャート 指数	1粒重 (g)	糖度 (lb)	酸含量 (%)
巨峰	440	248	7.1	11.0	18.6	0.38

安芸クイーン 開花前の低温のため単為結果多発、収量なく、調査できず。

表4 「かんたん3年成園法」の3年目の収量および品質

品種	収量(kg/10a)	房重(g)	カラーチャート指数	1粒重(g)
巨峰	1151	299	7.5	11.8
安芸クイーン	1230	256	7.3	11.9

品種	含核数	糖度(lb)	酸含量(%)
巨峰	1.8	20.1	0.35
安芸クイーン	1.2	19.8	0.33

4 適用地域

県内ブドウ産地全域

5 普及指導上の留意点

近年発表された有望品種「シャインマスカット」、「オリエンタルスター」、「クイーンニーナ」についても本技術の応用が可能であり、新品種の普及に寄与できる。

6 試験課題名(試験期間)、担当

ブドウ栽培埼玉方式の開発<かんたん編>(2007~2009)、果樹担当